

【水彩画クラブ27】卒業後8年目の活動 2020年10月

◇第166回活動:2020年10月12日(月) 午後1時から ヌエック本館/美術・工芸室

前回まで習作してきた課題『岩手・久慈湾海岸』、自宅で仕上げてきた作品を北側窓の棚に立て掛けて、内ちゃん先生の画評をいただいた。



内ちゃん先生の画評は、海の色と白い飛沫など描き方について助言された。

10月から“自分の風景”を描いていくことになった。自分の風景としてインターネットから取り込むやり方について、先生が自分のパソコンを持ち込まれ、その方法について説明を受けた。

自分は2年ほど前に出かけた那須塩原で撮った風景写真から「自分の風景」を選び、昨年教えていただいたF判サイズに調整して手本をつくった。

- ① F8タテヨコ比にカットした写真のヨコ寸中心点に印を付ける。
 - ② 中心点を境にして、左側と右側半分ずつA4サイズ拡大コピーする。
 - ③ 右側写真の中心印でカットしてから、左側写真の中心点に合わせて接着してA3サイズの手本写真にする。
 - ④ F8のウォーターフォード水彩紙にデッサンして用意していく。
1. 自分の風景『那須塩原・箒川 回顧の滝』を描いていく。
- ※ 今日の活動はここまでで終了した。ある程度まで自宅で描いていき、次回活動で仕上げていく。
2. 次回(10月26日(月))の活動予定 ヌエック本館/試食室
”自分の風景”を仕上げていく。

◇第167回活動:2020年10月26日(月) 午後1時から ヌエック本館/試食室

自分の風景『那須塩原・箒川 回顧の滝』を描いていく活動の2回目が始まった。

前回で描いてきた自作品を、ある程度まで描いてきた。

11月開催の美術展に出品する習作作品(昨年10月から、今年9月まで)を最終決定した。

- ① 光山公園の水辺
- ② 古代蓮・水城公園の水辺
- ③ 日光・大谷川の溪流
- ④ 白馬岳を望む
- ⑤ 秋田・湯沢の桜
- ⑥ 岩手・久慈湾海岸

次に、美術展会期中(10日(火)~15日(日))の受付当番を最終決定した。

今日の活動は『自分の風景』を描く2回目。各自夫々準備してきた“自分の風景”を、自分の手本写真を見ながら描き始めた。

自分の風景『那須塩原・箒川 回顧の滝』、自宅で左側の葉っぱ群を仕上げていく。

※ 完成寸前で今日の活動が終わった。各自自宅で仕上げ、美術展へ出展していく。

◇ 次回(11月9日(月))の活動予定 ヌエック本館/美術・工芸室

次回活動の課題写真『湖畔に映える紅葉』が配られた。

準備してくること。

- ① 手本用の写真(A3判タテ形)2枚を接合部で貼り合わせ、手本台をつくる。
 - ② 課題写真の大きさは、ヨコ寸法に対してタテ寸法が短い長方形の形になっているので、水張りしたF8(orF10)のウォーターフォード水彩紙にデッサンする時は、タテの上下を空けて中央にデッサンする。
左にあるベンチの後ろにある木の柵は、描いても描かなくても良い。
- ※ 描いていく際に、上と下に絵の具がはみ出さないように、マスキングテープ(塗装する際に使う)を貼っておくこと。